

自費診療の患者様を対象とした治療です

受精卵の質を向上させるための
透明帯開口法(Assisted Hatching: AHA)があります！



通常培養
➡➡➡



通常の培養では、右図の
ように邪魔な細胞によつ
て十分に胚が成長できず、
不良胚になる場合あり
ます。

③BC



AHAを施行して
培養すると…



AHA施行
培養
➡➡➡



AHAが必要と判断された
胚にAHAを施行した結果、
8割で改善がみられました。

③BC

③BB

良好胚へ
グレードUP

《ご注意》

- 胚を避けてレーザーを照射します。※胎盤や胎児になる部分には当てません
- 必ず良好胚ができるとは限りません。
- 透明帯を除去するため完全孵化胚盤胞になる可能性があります。※妊娠成績に影響はありません。
- AHAを施行した場合、胚の個数に限らず費用は ¥33,000 (税込) です。
- 保険治療では施行できません ※保険診療で行えるAHAとは時期や目的が異なります
- 当院では培養3日目から5日目に医師または胚培養士が必要であると判断した胚にAHAを施行します。※AHAを施行する胚を患者様は選べません